

総領事公邸における國酒レセプション（イタリア・ミラノ）

開催日： 平成28年 10月 7日

場 所： 在ミラノ総領事公邸

主 催： 在ミラノ総領事館、日本酒造組合中央会 共催

【イベント概要】

昨年「食」をテーマとしたミラノ万博で、食に関しては比較的保守的な土壌を持つイタリアでも日本食への関心が高まっている。そこで日本酒造組合中央会と在ミラノ総領事館は今後中・長期的に國酒、日本酒及び焼酎の対伊輸出・販売の拡大を目指し、蔵元9社の参加を得て、國酒レセプションを実施した。レセプションにはダンブルオーゾ・伊日友好議連会長、トリブルツィオ・トリブルツィオ財団理事長他、マスコミ、レストラン関係者、酒類販売関係者等、当地で影響力のあるオピニオンリーダーが出席した。

レセプションでは中津川総領事、岡本日本酒造組合中央会副会長が挨拶し、日本酒のPRを行った。また、イタリア料理の他、公邸料理人によるにぎり寿司が振る舞われた。

【参加者の反応】

「単に日本酒を味わうだけでなく、酒造各社から直接製造の方法や製造の背景の説明を受けることができた」、「日本の酒にもスパークリングや焼酎など様々な種類があることがわかった」、「銘柄によってそれぞれ個性があり、日本食はもちろんだが、イタリア料理とも合うことが分かり、新鮮に思えた」等の声が多数寄せられた。

在ミラノ総領事館

